

地域経済活性化・おもてなし推進事業 実施計画

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ 小林市実行委員会
魅力発信・おもてなし専門委員会
NEXT WAVE～おもてなし推進部会～

令和7年12月策定

1. 策定の趣旨

令和9年に宮崎県で開催される「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」及びその競技別リハーサル大会（以下「両大会」という。）においては、全国から多数の選手や関係者、観客などが来市予定であり、小林市の食や自然、人情や文化といった多彩な魅力を発信する絶好の機会である。

この好機を生かし市内経済の活性化等につなげるため、令和7年7月15日に魅力発信・おもてなし専門委員会内に市内経済団体及び市関係課等で構成する「NEXT WAVE～おもてなし推進部会～」(以下「部会」という。)を設置した。

本計画は、部会内での協議を経て決定した取り組みについて、具体的な実施内容やスケジュール等を管理し、実現を目指すために策定するものである。

2. 目指す柱

部会においては、「観光振興」、「食の魅力発信」、「合宿誘致」、「機運醸成」の4つの視点から、取り組み内容の検討を行ってきた。

本計画で定める取り組みを推進することにより、以下の柱の実現を目指す。

(1) 両大会を通じた地域経済の活性化

大会参加者へ対し本市特産品等の紹介及び販売を促進する。特に、既存の商品や取り組みを組み合わせ最大限活用することで、本市及び本市特産品の更なる知名度向上や定着を目指す。

(2) 小林市をまた訪れたいと思ってもらえる大会の実現

本市の多彩な魅力、特に食の魅力を発信することで、大会参加者に大会後も本市を訪れてもらえるようなおもてなしの実現を目指す。

(3) 多くの市民が楽しみながら関わりを持つことができる大会の実現

市民総参加型の大会を実現するため、大会への機運を高め、多くの市民が楽しみながら大会に関わりを持つことができる取り組みの実現を目指す。

3. 取り組み内容

具体的な取り組み内容は、次ページに記載する表の通りとする。取り組み状況に進捗管理等は小林市実行委員会事務局が別途作成する実施内容詳細シートにて管理を行う。

【別表】 取り組み内容一覧

(令和7年12月12日時点)

	取り組み内容	概要
1	宮崎国スポ・障スポ応援シールラリー	市内飲食店や小売店等で商品を購入した際に大会オリジナルシールを配布し、購入者がシールを集めて応募することで、市特産品等が当たるキャンペーンを実施する。
2	こばやし銘菓を活用した取り組み	「チーズまんじゅう」の詰め合わせセットをつくって販売するなど、こばやし銘菓の知名度向上につながる取り組みを行う。また、気に入ったものを購入できるような工夫を取り入れることで銘菓の販売促進に取り組む。
3	パブリックビューイング	本市出身選手等が出場する市外実施競技について、ライブビューイングを実施する。ライブビューイング会場には屋台やブースを出展するなど、人が集まるイベント等を同時開催するなど、にぎわいを創出する取り組みを行う。
4	市特産品等販売ブースの設置	選手や監督などの大会参加者が競技会場にしながら本市の特産品等をお土産として買って帰れるよう、会場内に販売ブースを設置する。また、ブースでの購入が特産品の継続した購入やふるさと納税等につながるような取り組みを行う。
5	こばやし肉井プロジェクトを生かした取り組み	プロジェクト第3弾以降の取り組みについて、国スポ・障スポ要素を取り入れる。プロジェクト参加店舗に働きかけ、大会当日のおもてなしエリアでの出展を行う。

このほか、「2. 目指す柱」の実現につながる取り組みで各団体等で実施できる取り組みについては随時実施する。